

特集「森をまもる仕事」の感想

●子どもと一緒に見ました。林業のことについてすごく分かりやすく書かれていると感じました。子ども達に伝えていくことは大切ですね。(土佐市・38歳)

●今回の林業大学生が身につけている衣服に目がとまりました。山の中にはあまり無い色なので見つけやすい色なのかなと思いました。女性の方もいるということで、これから林業に興味のある子ども達の将来の夢につながりそうですね。(中土佐町・46歳)

●今回の表紙の学生の笑顔がとても印象的です。子どもが保育園からちょうど持って帰ってくれてじっくり読んだことでした。机の製作や家を建てる時の補助金のことすら知らなかったです。年配の方は文字が小さいので少し読みにくいかもしれません。また次回も楽しみにしております。(四万十市・34歳)

●林業大学校について興味があったので、こうして知れてよかったです。服とチェーンソーが格好良かったです。(香美市・9歳)

●森に関わる仕事が、自分が知っているよりもはるかに多くてびっくりしました。林業と聞くと男性のイメージが多いですが、これからは女性も多く活躍する場になりそうでワクワクします。(香美市・43歳)

●樹木医(木のおいしゃさん)がいるのがびっくりしました。もう一つは、葉っぱなどが電気になることが分かりました。(高知市・8歳)

●森林の整備をしてくれてありがとうございます。自然は宝だと思います。(越知町・70歳)

●林業っていろいろあるんだなあと思いました。本当に実感です。(高知市・37歳)

●初めて本誌を手に取り、読ませていただきました。先日、香川から来た友人が高知の山を見て、「さすが高知は植物大国だね。」と言ったことをきっかけに、高知の林業について自分はあまり知らないことに気づき、本誌を読ませていただきました。量も適切で読みやすく、内容も興味深いです。とりわけ4~7ページが非常にわかりやすく勉強になりました。(高知市・25歳)

●高知県立林業大学校の表紙がとてもよかったです。林業に興味が出てきました。(南国市・48歳)

●チェーンソーを持って笑顔で山の中に建っている若者たち。今回の表紙には、山の未来と希望があふれているようで、元気と勇気を頂きました。山林関係の写真誌かと思う程、紙面にもっと写真を用いて、視覚的に強く伝えて頂きたいと思います。(宿毛市・59歳)

●林業に興味があり、林業大学でどのようなことが学べるかわかってよかったです。たいへん参考になりました。(京都府・33歳)

●もりりん7号が、オーテピア高知図書館で久しぶりに目にとまり、自宅で読みました。森の技術を学ぶ、高知県立林業大学校はなかなか良い人材を育てる学校と知りました。特に高知の青年に、林業を仕事として頑張ってもらいたいと思います。(高知市・67歳)

●表紙の生徒達の表情がいいなと思いました。県立林業大学校の取組を知ることができてよかったです。(四万十市・58歳)

●森を守っている人には、いろいろな仕事があることがわかった。森は人の手入れが必要な事を知ることができて良かった。苗木を植えて、木が育つのに、40年~50年かかることを知って、大切にしないといけないと思った。ならの木が枯れているというニュースがありました。高知でもありますか? どうしたら、防げるのか、教えてもらいたいです。(四万十市・10歳)

●読みやすい雑誌だと思います。林業について、小さな頃から、授業などで取り入れたりして、触れやすかったですら良いと思います。そういう活動があるのは、一部の学校だけだと思うので、そもそも知らないの、林業が、職業の選択肢に入りづらくなるのだと思います。林業大学など、沢山の取り組みが宝の持ち腐れとならぬよう、皆に、広めて知ってもらう必要があると思います！（高知市・35歳）

●知人が林業大学を卒業したので、どんな大学なのか興味がありました。とても詳しく分かったし、高知県の力の入れようも分かりました。高知県は大半が山でもっと林業に関わる職種があればといつも思います。私の勤務校も山の中にあるので、人口を増やすためにも、仕事先の確保が重要だと感じています。（香南市・50歳）

●森に関わる仕事を見て、息子が『こんなものもあるんやー。』と、興味を持ちました。普段、触れることのない分野のため、視野も広がってくれたらと思います。まずは、知ることが大切だなと。（高知市・40歳）

●林業って何をするのか気になっていましたが色々な方の協力で高知の山が守られていると知りました。（土佐市・36歳）

●林業関係の皆様ありがとうございます（室戸市・31歳）

●林業について漠然としたイメージしかなかったですが、仕組みやそれに関わるいろいろな職業があることを初めて知りました。とても興味深い内容でした。（四万十町・10歳）

●林業大学校では何をするのか気になっていました。県外の友達の息子さんが興味あると言っていたので、もりりんを渡してあげたいと思います。（高知市・47歳）

●知人の子が林業大学校へ通っていたと聞き、気になっていました。表紙のみなさんの表情がとても素敵です。息子も重機が好きなので、一緒に読むことができ楽しかったです。ありがとうございます。（いの町・39歳）

●高知県は森林が占める割合が高い県なので、その森を守ってくれる人たちに感謝したいです。（土佐市・8歳）

●教え子が進学した林業大学校が特集されていて楽しく読ませていただきました。（高知市・62歳）

●林業に興味を持てた（四万十市・21歳）

●山の多い高知県で、森林を守られている方々に感謝の気持ちでいっぱいです。（高知市・53歳）

●林業についてわかりやすかった。（東京都・52歳）

●今日の林業大学校良かったです。（宿毛市・29歳）

●林業について興味があったので、参考になりました。（日高村・54歳）

●林業大学校の存在を高知県内の中高校で、もっと広めてほしいです。（高知市・14歳）

●林業って具体的にどんなことをするのか、子供に聞かれても詳しく説明することができなかつたのですが、今回のもりりんと一緒に勉強することが出来ました。ありがとうございます。（高知市・39歳）

●林業大学は良い取組だと思います。（高知市・49歳）

●海辺の町なので林業を生業にしている人をあまり知りませんが、本誌を読んで考えています。（安田町・77歳）

●私自身、ヒノキ、スギ花粉症ですが、特にヒノキの匂いは温泉などで癒されるので大好きです。この雑誌を通して、若い子達が間伐などをして森を守ってくれているのを知り、日本の未来も、まだまだきっと大丈夫だと思えました。作業される方々達は、これからも事故や怪我のないように頑張ってください。(仁淀川町・42歳)

●高知を旅行で訪れました。たくさんの施設に環境や自然の啓発やボランティア紹介の冊子が置いてあり、本当に自然を大切にしようとしているんだと伝わります。森に関する仕事には興味がありますが、それで食べていけるのか、正直気になります。そういった踏み込んだところまで、ぜひ紹介いただきたいです。(愛知県・31歳)

●私の長男は現在2才4か月です。特集の森をまもる仕事(森の技術を学ぶ高知県立林業大学校に潜入)の中のハーベスタ、プロセッサ、タワーヤーダなど、機械にすごく興味をもっています。(四万十町・32歳)

●林業の仕事は重労働で大変なことと思いますが、若者たちが笑顔で林業に携わろうと学んでいる姿に感動しました。森林県の高知なので、林業の活性化、資源の活用は本当に重要です。若い方に期待します。応援します。(香美市・75歳)

●森の守り人のような表紙。皆にこやかで、頼もしい印象を受けました。高知県にとって森林はなくてはならない奥の深い恵みだと思います。だからこそ、守っていく人が必要なのですね。(香南市・37歳)

●林業のことがよく分かります。(広島県・60歳)

●初めて林業大学校を知りました。日本の森は宝だと思います。美味しい水の源ですね。若い力でこれからも守って下さいね。(岡山県・58歳)

●木の伐採によって生き物の生態系が守っているというのは、すごい努力です。素敵な仕事というより、大変なお仕事ですね。これからも美味しい水が飲めるように、怪我をせずお仕事を頑張ってください。(高知市・36歳)

●高知県に林業大学校があるのは初めて知りました。男性が働くイメージの強い林業なのに、女性でも頑張っている姿に感動を覚えました。(愛知県・61歳)

●森林率が高い県だとは知っていましたが、林業大学校があることは知りませんでした。高知の魅力である緑を守る大事なお仕事ですね。ぜひ頑張ってくださいと思います。(東京都・57歳)

●林業の内容について、分かりやすく読めるし、森林環境税についても理解できるので、もりりんはずっと発行してほしいと思います。今号の「林業大学校に潜入」を見て、次男に進学を勧めたいと思いました。(高知市・44歳)

●森を支えるために多くの職業の方々が関わっていることを知りました。(高知市・31歳)

●表紙の5人の方の笑顔が好きで手に取りました。県外出身の私にとって、高知=森林のイメージです。道の駅やお土産屋さんで売っている木の作品が好きでよく買っています。今回、漫画で林業とは?森にかかわるしごととは?など、分かりやすく知れてよかったです。今までも知ろうとしたのですが、活字&専門用語ばかりで読む気にもなれませんでした。もしこのような機会があれば漫画形式だと有難いです。(高知市・40歳)

「木の家が持つ魅力をチェック。」の感想

●木のあるウェディングの写真がキレイでステキだった。(四万十市・10歳)

●木のあるウェディング、ちょっと興味がわきますね。娘もこんな所で、アットホーム的に結婚式を挙げられたらと思いました。林業大学校の服、一瞬ウルトラマン隊員と思い、笑っちゃいました。かわいいです。(高知市・58歳)

●CLTを使ったウェディングサロンの無柱空間に驚きました。CLTを使用した事例が他にあれば紹介して欲しいです。ぜひ参考にしていきたい。(高知市・30歳)

●「木のあるウェディング」が、とても素敵だと思いました。ぜひ行ってみたいです。森林環境税の使いみちを初めてじっくりと見ました。これだけでは足りないと思います。山はお金がかかります。(土佐町・47歳)

●こんなに素敵なウェディングサロンがあることを知りませんでした。我が家にも木を取り入れたいと考えています。(いの町・58歳)

●木のあるウェディング、すごく素敵だと思いました。木は温かみがあっていいなと思いました。(土佐市・46歳)

●P8の木のあるウェディングを見て、これはなんと美しい光景だろうとウットリしてしまいました。木のおい、形、色、どれをとっても木は本当に素晴らしい財産だと思っています。すべて木でできた家に住むのが夢です。(香美市・51歳)

●きらきら輝く木の家に住みたいです。苗木屋さんになってみたい。(高知市・7歳)

●採用まちがいなしのデザインで、すごい才能だと感心しました。木のあるウェディングの会場がすてき。ここへ入れるチャンスを待ちます。コロナが減少してから、コンサートとかがあったら行ってみたいです。(高知市・53歳)

●木のあるウェディングのEIKOKUJI Theatreはとても魅力的でした。木造でも耐震に優れ、開放的な無柱空間を実現できる技術はすごいと思いました。(中土佐町・30歳)

●表紙を見て、林業大学校に入学した友達のことを思い出して記事を読みました。写真を見ると、みんな笑顔だったり、真剣な表情で作業に取り組む姿が見え、未知の世界でしたが、楽しそうな印象を受けました。特に印象に残った記事は、「木のあるウェディング」です。結婚式の会場は、モノクロだったり、洋風なイメージがありましたが、こんな会場も良いと衝撃を受けました。木の世界に、花嫁の白いドレスが映えそうですね??「折れない木」があることにも驚きです。地震のことも考えてその木を選ぶオーナーさんの気配りも素敵ですね。ぜひ足を運びたいです。(四万十市・19歳)

●今後家を建てる時に、コンクリートや鉄骨より意外と木も丈夫だと一つの知識として頭に入れる事が出来て良かったです。(高知市・年齢無回答)

●森林率が多い高知県ならではの広報誌で目についたら手に取っています。最近和室を知らない人がいると知り(和室という本より)衝撃を受けました。今回特によかったのは木のあるウェディングです。身近にこんなところがあるとは全く知りませんでした。(高知市・61歳)

●快適なくらしをいつも楽しみにしています。(安芸市・57歳)

「新キャラクターイラストコンテスト受賞作品発表」

- 知人のお孫さんが新キャラクターコンテストに応募され、見事に新キャラクターに採用されたことで初めてこの冊子を手に取りましたが、記事も内容も分かりやすく面白く読めました。(高知市・67歳)
- もっと情報が多いと嬉しい。もっと知りたい。新キャラクターイラストコンテストを知らず(前回入院中で読んでおらず)こどもが応募したかったと落ち込んでいた。残念。(安芸市・38歳)
- 毎号、楽しみにしています。新キャラクター・イラストコンテストに応募したかった。(高知市・37歳)
- キャラクターの受賞作品は、みんなかわいく描いて、さすがだと思いました。(高知市・37歳)
- 林業大学校に女性がいると思わなかったのが驚きました。同じ女性の1人として、ぜひ活躍してほしいです。皆さんの笑顔が素敵ですね。今までの表紙の中で一番好きです。人の笑顔はピカイチです。皆さん、頑張ってください。新キャラクターの「ねっこくん」が素敵です。根っこに注目するとは、思っていなかったです。(香美市・43歳)
- 今回(No.7)表紙の5名の笑顔が最高に好きでした。新キャラクターも全部かわいくていい。きりかぶ姫の活躍を期待しています。(四万十町・58歳)
- 絵が上手やった。お仕事、たいへん。(香美市・6歳)



「もりりん」について

- 写真を増やしてほしいです。(高知市・39歳)
- 森林について知ることはなかなか難しいです。もりりんは手軽に手にして読むことができるので毎号楽しみに読ませて頂いています。(日高村・71歳)
- 毎回、林業について知ることができ、大変勉強になっています。子どもと一緒に読むことで、木・森の大切さ、なぜ切らなければならないのか?の質問が出たりと、子どもへの自然教育にも役立っています。いつもありがとうございます。(高知市・32歳)
- すごくいいと思います。理由は私がこの「もりりん」を読んで森林や林業について興味をもてたからです。だから、このまま連載しつづけてほしいです。(南国市・12歳)
- 家族でキャンプにハマっており、山に行く機会がちょくちょくあります。いつもこの誌を見て、森林事業について詳しく知ることができています。こうして感想を書くのは初めてですが、森を守るにはどうすればいいのか。人の手で森を整備するというのも大切なんだなと知りました。ふだん、何気に使っているペレット(燃料)も森を守るためなんだなあと感心しました。(土佐市・32歳)
- 山の中で育ち、今度生まれ変わったら大工さんになる夢をもっているくらいですが、現在山に関わることは全くしていません。でも、この冊子は身近なものに感心させてくれます。嬉しいです。(高知市・53歳)
- いつも楽しく読んでいます。(高知市・5歳)
- 本誌の内容的にはすごく魅力的ですが学生たちがもっと興味惹かれるような書き方をしてみてもいいかもしれません。(高知市・21歳)
- フリガナが付いているところが読みやすく良かったです。キャラクターがかわいかった。「もりりん」というタイトルもよかったです。色々なことが載っていて、森のことがよく知れて「もりりん」は森の色々なことがかいてあるなと思った。(高知市・9歳)
- 絵がたくさんあるので、分かりやすいし楽しいです。読み仮名が書いてあるから、漢字が読めます。(四万十市・12歳)
- 行政の弱点として情報発信が受け手(読み手)目線でない、独りよがりである点があげられます。それに比べて「もりりん」は広い読者層をターゲットとした、読者目線の分かりやすく面白い構成となっています。まず手に取って読んでみたいと思わせないとタダの徒労でもんね。表紙のインパクトもさすが。広報誌としてもとても参考というか、見本にさせていただきます。森林環境税も使いみちを明示してくれるので理解を得やすいのでは。いちいち感心ばかりで、批判の余地皆無でした。(高知市・58歳)
- 森林は私達の生活になくはないものだから、森林環境税は必要で、使いみちを見て、とても有意義に使われていると思いました。本誌はカラーが多く、とても読みやすかったです。ありがとうございました。(高知市・41歳)
- よくできている雑誌です。森林に対する理解の助けになります。(本山町・65歳)
- 森林率日本一の高知県に住んでいるのに、森林にあまり関心がありませんでした。子供が学校からもらってくる、もりりんを読んで前よりは森林について興味が湧いてきたと思います。これからも、もりりんを通じて色々学べていけたらと思います。(高知市・46歳)
- 可愛い絵がたくさんで読みやすいです。(大豊町・33歳)

- 森林環境税という言葉を知りました。調べてみて、高知県が先駆けて導入され、2024年から全国で課税されることを知りました。本誌は、イラストや写真がたくさん用いられているため読みやすく、楽しく林業について知ることができました。(高知市・31歳)
- 身近に山がないので、山の中ってどんなんだろうと知る機会になります。(南国市・47歳)
- いつも楽しみながら読んでいます。家族の中に林業をしているものがあり、木を身近に感じています。木がもつあたたかさや、雰囲気などをたくさんの人にも感じてもらいたいと思います。次回も楽しみにしています。(高知市・29歳)
- 大人から子どもまで誰が読んでもすごく分かりやすいので、興味を持てると思います。(いの町・32歳)
- 保育園から配布され、初めて拝見しました。子供は幼くまだあまり理解は出来ていませんが、可愛いイラストで、楽しく読むことが出来ました。(高知市・30歳)
- いつも保育園からの配布で「もりりん」を読んでいます。毎回勉強になることばかりです。(黒潮町・37歳)
- いつも楽しく拝読しております。子供はまだ4歳なのでどこまで理解できているかわからないところもありますが、写真を見ては「これなに？」と次々質問が出てきて興味津々のようで家での会話のレパートリーが広がります。(南国市・33歳)
- 読者プレゼントがいつもかわいくて悩みます。(四万十市・年齢無回答)
- キャラクターを取り入れているので、子供達も進んで読んでいました。(四万十市・42歳)
- ふとした時間に楽しく読めます(^^) (四万十市・20歳)
- 知らないことが知れるのでいいパンフレットだなと思います。(津野町・15歳)
- 面白かったです！(安芸市・35歳)
- こんな冊子があることを初めて知りました。私が子供の時に植えたヒノキを、亡き母が毎夏、下草刈りをしてたことを思い出しました。春はタケノコを掘って美味しく食べたのですが、その山の美味しいタケノコにはもう何十年もお目にかかっていません。守る主の居なくなった山を、今年はせめて見に行こうと思います。本誌を読んで、そんな気持ちになりました。(高知市・69歳)
- 本年1月31日付の高知新聞1面に、森林税についての記事が載っていました。貴誌を拝読していなければ、森林税について知らなかったので、興味深く読むことが出来ました。ありがとうございました。(高知市・36歳)
- タイトル「もりりん」は森プラス林ですか。海や川が有名な高知県へ観光できました。森林率が全国一や、大切な森を守るため、若い人材を育ててあることを知り、驚いています。道の駅で「もりりん」さんと出会い、次回は森林やぜひ、梶原町の雲の上の図書館へ行ってみたいです。(福岡県・68歳)
- これまではあまり知りませんでしたが、色んなことを学ぶことが出来ました。(埼玉県・21歳)

意見・要望等

●所有している山の使いみちなどを掲載してほしい。

(日高村・47歳)

●山林を少し買って持っているのだが、なかなか売れなくて困っている。(高知市・38歳)

●本誌を読んでいると、とても森林を活かしている気がします。しかし、一般家庭では山を持って余している人も多くいます。そのような人が気軽に相談できる場所があるといいなと思います。(南国市・44歳)

●もりりんイベントへGO!は森や木材に一般の人が親しんでくれるチャンスで、いいと思います。山がありますが、手入れの仕方も分からずそのままです。山の近くに住んでいても手入れが出来ません。(高知市・80歳)

●本で紹介して頂いている内容はとても興味があります。家が山のそばにあります。山の今後について、住民がすべきことなどあれば取り上げてほしいです。年々繁っていく感じがすごくあります。(土佐市・57歳)

●自分が若かったら、県立林業大学校に入って基礎から学んでみたいと思います。実は、実家の裏庭をはじめ、地域が限界集落になって木々が生い茂り手入れする人たちがいなく、昔の景色が失われています。今からでも、なんとかならないものかと思い、もりりんを読んでいます。(土佐市・59歳)

●祖父が管理していた山を活かすことができず、ただ自分たちでも何かしら形にできないかと模索しています。夫はチェーンソー講習にも行ったりしました。(佐川町・48歳)

●私の祖父母は過去、自営で林業を営んでいました。

しかし後継者はなく、現在は山も手付かずの状態です。森林環境税という言葉も本誌で初めて知りましたが、林業に興味がわいてきました。これを機に、自分にも何か出来ることはないか考えてみようと思います。これから大きく育っていく私たちの子どもにも豊かな自然が残せるように、考える機会を与えて下さった事に、感謝します。読んでいて、とても面白かったです。ありがとうございます(高知市・28歳)

●現実的で申し訳ありませんが、山の中での作業は、非常に危険と隣り合わせです。機械化によって作業環境が随分と軽くなっていることは喜ばしいことですが、機械のコストを考えるとかなりの高額投資になってしまうので、やはり公的機関のバックアップがとても重要になってきますね。(四万十市・62歳)

●もっと自伐林業ができるサポートが欲しいです。杉をまた植えて切るだけでは同じことの繰り返しではないでしょうか。持続可能な林業を目指してほしい。(南国市・47歳)

●昨年からは自伐型林業の勉強を始めました。県西部は林業の取組方が市民に分かりやすく参加しやすい研修が多いのに比べ、県東部(香南市、南国)は補助金制度について詳しい職員も少ないし、活動も少ない。自伐がしたくても、補助金も少なく、なかなかできないので、もう少し県が森林に対してしっかり取り組んでほしいです。(香南市・49歳)

●高度成長期に杉や桧を育林したものの、県外や全国では植林したままの針葉樹が放置されて手入れされず、荒れ果てた山林がいっぱいです。国は輸入材を使わず、我国の育林に投資し営林を充実すべきだ。豊かな水は川、海で幸をもたらす。(越知町・87歳)

●高知県は有難いことに木がたくさんあるので、水が得られていますよね。森林保全など、とても有難いです。当たり前じゃなく、高知県民は水の有難さをもっ



と知るべきだと思います。(高知市・29歳)

●床などのリフォームで高知県の木材を利用したいのですが、扱う業者やどんな木材があってどんな特徴があるのかなど、情報があれば嬉しい。(高知市・46歳)

●昨年、新築工事を高知市内の工務店に頼みました。県産木材でお家を建てられると良かったなと思っているので、県産木材を使っている工務店の特集や実際に県産木材で建てたお家の特集などが欲しいと思いました。すでに情報はあるのかもしれませんが、本屋さんでは高知の工務店で建てたお家の情報誌はあっても、県産木材に特化した情報は手に入りづらいように思います。県産木材の行き先、雑貨や家具や建材その他諸々をどこでどんな物を消費者が手にできるのか、そういった特集があれば嬉しいです。(高知市・年齢無回答)

●現在賃貸アパートに暮らしていますが、小さな子どももいるため今後はマイホームを考えています。木の住まいについて素敵だと思っていた矢先、県内の木材を使用すると量に応じて補助金がもらえることを知り、より木の家を検討していきたいと思いました。(高知市・29歳)

●10年以上前ですが、家を建てた時に県産材の使用で町から補助金をもらいました。とてもありがたかったです。ぜひ続けてほしいです。(四万十町・50歳)

●家を建てるのに県産木材を検討したので、今回読んでみました。県産木材は一般には出回っていないらしく、林業がさかんならもっと補助金とか県産木材を利用出来る機会が欲しいと思います。(安芸市・35歳)

●カラーでとても見やすく子どもに分かりやすい内容になっている。木を取り入れた生活を紹介してほしい。組木細工の特集をしてほしい。他の木の細工者でもよいです。(安芸市・57歳)

●安定して商品を供給してくれる木工職人、または企業を取り上げてほしい(県材使用、BtoB可など)。(高知市・39歳)

●動物を捕るためのしかけに興味があります。(高知市・9歳)

●人の手で森をつくることにお金をかけるのは、とてもいいことだと思う。(高知市・11歳)

●昨年、知り合いのお子様が森林の作業中に亡くなられました。安全面にも税金を使用していただけたらと思います。(46歳)

●近年の土砂災害などの一因に、山林の手入れが行き届かないことによる保水力の低下が指摘されています。今後、益々増えるであろう山林の土砂災害について、山林の多い高知に住んでいる者としては森林環境税を有効に活用していただき、減災への取組を期待しています。(香南市・年齢無回答)

●森を大切にしないといけないと思いました。(四万十町・8歳)

●緑の募金活動を応援しています。最近キャッシュレスで買い物してもおつりがないけど、財布に小銭があれば微力ながらも募金させてもらっています。登山も好きなので、森林を守ることは大切だと思います。木の香りが大好きです。(いの町・53歳)

●森林のことを改めて考えさせて頂く機会になりました。子どもたちの代にも豊かな森林を残せるように自分にできることからしていこうと思います。(高知市・28歳)

●森林環境税の家計簿を見せて欲しいです。(子どもにもわかりやすくして)(香南市・51歳)

●森林環境税の使い道を集めてほしいです。特に森林環境教育ではどんなことをしているか知りたいです。あと森林資源を活用したイベント情報も知りたいです。(香美市・46歳)

●森林環境税の使いみちはよく分かりましたが、具体的にどこに使われているか、目に見えにくいです。(南国市・74歳)

●これからも森林の魅力を沢山発信してほしいと思います。津野町のアスレチック等興味あります。(高知市・37歳)

●杉や檜など植林の多い県ですので、皆が一定の知識をもつべきだと思います(高知市・49歳)

●全国平均などと比較した高知林業関係を知りたいです(中土佐町・37歳)

●机作り体験という文字に飛びつきましたが参加費がどれくらいの物が出来るかもわからない状態で、66000円払う人がいるのでしょうか？興味はあるし、子供にも体験させてあげたいですが、我が家には敷居が高すぎます。残念。(日高村・40歳)

●机作り体験の様子を集めてもらいたいです。(香美市・46歳)

●表紙の林業大学生の笑顔を見て読もうと思いました。もっと若かったら、林業大学校に行きたかったかもしれない。「6歳になったら机を作ろう」は、孫ができたなら、ぜひ、やりたい企画です。続けてほしいです。(土佐清水市・63歳)

●ツリーハウスを作るのが夢です。どんな木で自分でも作ることができるか等、いろいろ知りたいです。(四万十市・44歳)

●シカの食害対策で山の中の木を植える活動に参加しました。もう何年も前です。それが終わった後、ミドリネットの説明を受けたりしました。バスツアーでしたが無料でした。財源はどこからなのかと思っていましたが、今回、森林環境税から出ているのではないかと思いました。また、植樹した木のその後をもりりんや新聞で知りたいです。(高知市・57歳)

●森林環境税のことを知れて良かったです。まだまだ認知が低いと思うので、継続的に発信していく必要があると思いました。まきのでネイチャーゲームに参加予定でしたが、中止になって残念でした。娘も楽しみにしていたので、また次の機会に参加したいと思います。是非開催してください。冊子のプレゼント応募のQRコードが小さすぎて、スマホで読み込めなかったのもう少し大きかったら有難いです。(私のスマホの性能もあると思いますが…)。(高知市・36歳)

●いつもは道の駅等でもらっていた「もりりん」。今回、初めて保育園で配布されました。毎回となると大変だと思うので、年に1回くらいは県内の各家庭に届くと知るきっかけになると思いました。(安芸市・38歳)

●この冊子で500円の森林環境税を収めている事を知りました。まだまだ知らない人は多いと思います。どんどん知って貰い、多数多様な意見を知り良い事は行動すべきと感じました。高知の今後を担う子供達への引継ぐ意識付けの為に定期的に学校配布してくれたら良いなあと思います。息子は小学1年ですがこの冊子にとっても興味を持ったのか、ずっとみていました。アンケートで入手の選択に教育機関項目がありますがどれくらいの機関に配布されているのでしょうか？ただ単に場所に配って置いてだけではスルーされている可能性が大きいです。先生も多忙です。せっかく素晴らしい冊子なので高知県民みんなに知ってほしいです。キャラクターコンテストは子供たちも楽しめて(親も楽しいですね?)良い企画でほっこりしました。これからも楽しく読んでいきます。(高知市・45歳)